

弊社投資信託の秋田銀行での DC お取り扱い開始について

弊社の追加型投資信託「トレンド・アロケーション・オープン」（以下、「トレアロ」といいます。）が 4 月 1 日（火）より、秋田銀行の個人型 DC（個人型確定拠出年金）にてお取り扱いが開始されます。

秋田銀行では、従前より通常の課税口座と NISA（少額投資非課税制度）において「トレアロ」をお取り扱い頂いており、個人型 DC でのお取り扱いが加わることで、より多様な方法により、「トレアロ」を通じた資産形成が可能になることを、大変喜ばしく考えております。

「トレアロ」はファンド・オブ・ファンズ方式により、実質的に世界各国の株式や債券などをはじめとする多様な資産へ分散投資を行います。また市場環境に応じた資産配分の見直しを行い、大きな下落相場への備えとなる運用戦略も有することで、安定した資産成長を目指します。

これから NISA や個人型 DC で資産運用を始められる方はもちろんのこと、長期分散投資をお考えになる数多くの投資家の方々にご活用いただきたいと考えております。

【ファンドに係るリスクについて】

基準価額は、組入有価証券等の値動きや為替相場の変動等により上下します。また、実質的な組入有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。したがって、投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。（詳細は、投資信託説明書（交付目論見書）の該当箇所をご覧ください。）

【ファンドに係る手数料等について】（お客さまには以下の費用をご負担いただきます。）

直接的<購入時手数料> 購入受付日の翌営業日の基準価額に対して、2.16%（税込）を上限として販売会社が定める率を乗じた額

※秋田銀行の個人型 DC では無手数料となります。

<信託財産留保額> ありません。

間接的<信託報酬> 実質的な負担：純資産総額に対して年率 1.1704%程度（税込）（概算）

<監査費用> 純資産総額に対して年率 0.0108%（税込）をかけた額

<その他の費用・手数料> 有価証券等の売買・保管、信託事務にかかる諸費用等についても当ファンドが負担します。（※売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。）

*上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

*上記は消費税率が 8% の場合です。

*詳細は、投資信託説明書（交付目論見書）の該当箇所をご覧ください。

以上

本資料はプレスリリースとして国際投信投資顧問が作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。なお、以下の点にもご注意ください。

○投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。○投資信託は、ご購入時・保有時・ご換金時に手数料等の費用をご負担いただく場合があります。

○投資信託は預金等や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。○銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。○本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。○本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。